

「志賀町の物件をリノベーション 被災者らに賃貸住宅の提供開始」

志賀町の物件をリノベーション
被災者らに賃貸住宅の提供開始
ビレッジハウス
ビレッジハウス・マネー 岩元龍彦社長兼CEO
シメント（東京都港区）は、石川県志賀町の物件

をリノベーションし、能登半島地震の影響を受けた人を対象に、賃貸住宅の提供を開始した。現在も避難所生活を続ける人や、被災地の復旧

に携わる人の住まい確保に貢献するため、石川県志賀町の築35年の物件を「ビレッジハウス直海（のうみ）」としてリノベーションし再生する。2棟60戸のうち、まずは3戸をリノベーションし、入居者募集を開始した。築35年の物件を再生したことで、3DK（53・08平方メートル）を3万8000円〜4万4000円と低賃料での提供を実現するとともに、ビレッジハウスの特長である初期費用を抑えた仕組みにより入居しやすい環境を整えた。今後も地域の住宅需要に応えるため、順次リノベーションを行っていく考え。